

広報

# 吉野川北岸農業用水

No 54 (3/2010)



みどり  
水土里ネット

吉野川北岸

水と土と人を結び地域を守る

発行/吉野川北岸土地改良区

TEL 0883-35-5270

FAX 0883-35-5275

ホームページ<http://yoshihoku.jp>



「北岸用水を利用した消防防災総合訓練」  
喜蓮池調整池（阿波市市場町）

## 主な内容

✿ 理事長挨拶	2
✿ 第38回通常総代会開催、平成20年度一般会計決算書・平成22年度一般会計予算書	3
✿ 総代選挙の結果について	4
✿ 臨時総代会を開催、新役員決まる	5
✿ 吉野川北岸用水完工20周年記念式典を開催	6
✿ 『吉野川北岸地区次世代体制整備連絡協議会』を設立	7
✿ 国営造成水利施設保全対策指導事業	8
✿ 北岸用水施設紹介	9
✿ 吉野川北岸用水を利用した消防防災総合訓練	10
✿ 事務局からのお願いとお知らせ	11



## 理事長挨拶

吉野川北岸土地改良区

理事長 山口 俊 一

日ごとに日差しが柔らかくなり、少しずつ春の気配を感じられるようになって参りました。日頃、当土地改良区の運営に対しまして格段のご協力と深いご理解を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

近年の農業・農村を取り巻く環境は、担い手不足による農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加等が大きな問題となっております。このことは、食料自給率の向上を進めるところか低下に繋がりがねない状況であり、我が国の農業を根底から揺るがす深刻な事態になっております。

さて、平成21年度は吉野川北岸土地改良区にとって国営事業完了20年に当たり12月6日には、勝山中国四国農政局長並びに飯泉徳島県知事をはじめ多数のご来賓のご出席を賜り、盛大に「吉野川北岸用水完工20周年記念式典」を開催することができましたことは、主催者として大変喜ばしく思っております。国営事業完了から20年という歳月を経て、「吉野川北岸農業用水」が本地域にとってかけがえのない施設となっていることを強く感じるとともに、この「吉野川北岸農業用水」並びに「吉野川北岸土地改良区」が持つ責任の大きさを再認識した次第でございます。

また、本年度は米価をはじめとした農産物価格の低迷による農家経営の悪化を鑑み、当土地改良区では、奨励金を10パーセントとし実質的な賦課額の減額をする措置をはじめ、地元改良区に対する多面的機能分の補助など種々の施策を実施したところでございます。

平成22年度は個別所得補償制度の導入等が行われようとしていますが、まだまだ不透明な点も多く農家にとって不安材料の一つであります。国の予算編成時における土地改良事業予算は前年度の37パーセント程度まで削減されるなど、先行きの暗い状況となっておりますが、継続事業はもちろんのこと、新規事業の採択についても関係機関に対して強く要望して行くとともに、組合員の皆様に対しての情報も逐次発信して参りたいと考えております。

今後も役職員が一丸となって施設の維持管理や土地改良区の運営になお一層の努力をして参りたいと考えますので皆様のご支援を心からお願い致します。



## 第38回 通常総代会 開催

平成21年度通常総代会が、平成22年3月1日美馬市脇町において、県及び関係市町から多数のご来賓をお迎えして開催されました。

山口理事長から開会にあたり、米価をはじめとした農産物価格の低迷による農業経営悪化等に対応し、賦課検討委員会の答申により組合員の皆様に対し負担軽減措置を行いました。平成22年度も引き続き行っていきたいと考えています。昨年、政権が代わり農村振興局関係、農業農村整備事業等農業関係は大幅な減となっており、大変厳しい状況下ではありますが、全土連、県土連としっかり足並みをそろえ慎重に対応していく必要があるため、皆様方のご協力をお願いしますとの挨拶があり、その後来賓の西部総合県民局山出農林水産部長からご挨拶を頂戴して議案の審議に入り、次の議案を原案どおり可決決定いたしました。

議案は次の通りです。

- 第1号議案 平成20年度事業報告並びに一般会計及び特別会計収入支出決算及び財産目録の承認について
- 第2号議案 平成21年度一般会計及び特別会計収入支出補正予算について
- 第3号議案 平成22年度事業計画及び一般会計、特別会計収入支出予算について、維持管理費の賦課並びに徴収方法、農地転用地区除外決済金の徴収、役員報酬、取引金融機関の指定、
- 第10号議案 一時借入金の限度額及び借入方法、特別会計基本財産積立金の繰替運用について

### 平成20年度一般会計決算（平成22年3月1日開催 通常総代会承認）

収入の部	
	単位：円
款	決算額
1 賦課金	187,625,438
2 補助金	16,000,000
3 受託費	1,974,500
4 雑収入	3,355,579
5 長期借入金	0
6 繰入金	20,089,450
7 繰越金	12,051,892
合 計	241,096,859

支出の部	
	単位：円
款	決算額
1 事務所費	68,567,720
2 総代選挙費	0
3 事業費	15,463,842
4 維持管理費	77,335,265
5 分担金	0
6 償還金	10,840,718
7 繰出金	62,982,000
8 予備費	0
合 計	235,189,545

(次年度繰越金 5,907,314円)

### 平成22年度一般会計予算（平成22年3月1日開催 通常総代会可決）

収入の部	
	単位：円
款	予算額
1 賦課金	182,560,000
2 補助金	15,630,000
3 受託費	1,000,000
4 雑収入	3,140,000
5 長期借入金	10,000
6 繰入金	25,800,000
7 繰越金	10,000
合 計	228,150,000

支出の部	
	単位：円
款	予算額
1 事務所費	77,840,000
2 総代選挙費	1,100,000
3 事業費	46,960,000
4 維持管理費	75,340,000
5 分担金	10,000
6 償還金	5,900,000
7 繰出金	16,000,000
8 予備費	5,000,000
合 計	228,150,000

注：事務所費の増は、完納奨励金の引き上げによる。事業費の増は、多面的機能分の補助金実施による。

## 総代総選挙の結果について

任期満了に伴う平成21年4月21日の総代総選挙において、次の方々が当選されました。

総代定数 80名

任期4年間 自 平成21年5月1日 至 平成25年4月30日

(敬称略)

選挙区	地区	氏名	選挙区	地区	氏名	選挙区	地区	氏名
1区	三好市池田町	伊丹 喜一	5区	阿波市阿波町	福田 清一	6区	〃	江澤 信明
〃	三好郡東みよし町	米本 武	〃	〃	吉田 稔	〃	〃	小西 治徳
〃	〃	大谷 國廣	〃	〃	原 隆志	7区	吉野川市川島町	市原 正雄
〃	〃	安宅 昌之	〃	〃	金井 昭男	〃	〃	川村 孝二
2区	三好市三野町	定金 二郎	〃	〃	大塚 一夫	8区	阿波市土成町	寺井 良仁
〃	〃	大西 好男	〃	〃	美馬 克美	〃	〃	宮本 英治
〃	〃	北原 正二	〃	〃	山田 卓	〃	〃	新居 史朗
〃	〃	石丸 善久	〃	〃	印藤 義美	〃	〃	木村 松雄
〃	〃	宮内 和宏	〃	〃	都築 司郎	〃	〃	吉本 亨
3区	美馬市美馬町	戸島 利義	〃	〃	楠本 福一	〃	〃	布川 守
〃	〃	宇山 義夫	〃	〃	松本 健児	〃	〃	松本 英夫
〃	〃	藤原 廣信	〃	〃	井内 修	〃	〃	坂本 昌美
〃	〃	長江 保	〃	〃	林 忠	〃	〃	山村 昇
〃	〃	高田 博信	〃	〃	坂東 忠	〃	〃	浅野 忠利
〃	〃	福永 保	6区	阿波市市場町	大林 俊雄	〃	〃	岩野 治
〃	〃	佐藤 剛明	〃	〃	大村 利秋	9区	阿波市吉野町	大倉 卓夫
〃	〃	田邊 清高	〃	〃	横田 常夫	〃	〃	瀬尾 利正
4区	美馬市脇町	蔭山 泰章	〃	〃	瀬野 一	〃	〃	佐坂健次郎
〃	〃	小川 信夫	〃	〃	橋本 康生	〃	〃	米澤 敬二
〃	〃	大倉 義邦	〃	〃	大村 哲夫	10区	板野郡上板町	佐川 孝
〃	〃	田所 良郎	〃	〃	原 清敏	〃	〃	高田 久司
〃	〃	丹羽 義憲	〃	〃	徳山 雅一	〃	〃	板東 伸光
〃	〃	三宅 尊敏	〃	〃	佐藤 泰司	〃	〃	日下 和芳
〃	〃	三宅 功	〃	〃	瀬尾 優	〃	〃	川田 公博
〃	〃	松本 和明	〃	〃	妹尾 晃良	11区	板野郡板野町	扶川 昌資
〃	〃	尾方 誠一	〃	〃	大野 八郎	〃	〃	玉井 正一
5区	阿波市阿波町	高田 幸政	〃	〃	太田 義量			

注：太字は代表総代

## 臨時総代会を開催

総代会議長に阿波市市場町 原 清敏 氏、副議長に美馬市美馬町 福永 保 氏が選任される

平成21年5月23日臨時総代会を開催し、新総代により総代会正副議長の互選と任期満了に伴う役員（理事、監事）の改選についてそれぞれ選任し決定しました。



(平成21年度臨時総代会)



(新総代会正副議長の挨拶)

## 新役員決まる

平成21年6月6日開催の役員会において正副理事長、常務理事、総括監事が互選されました。

理事定数23名、監事定数5名

任期4年間 自 平成21年6月1日 至 平成25年5月31日

役職名	地 区	氏 名	役職名	地 区	氏 名
理事長	員 外	山 口 俊 一	理 事	阿波市阿波町	藤 本 良 一
副理事長	員 外	寺 井 正 邇	〃	阿波市市場町	松 本 勝
副理事長	員 外	牧 田 久	〃	〃	木 村 秀 正
常務理事	員 外	原 照 夫	〃	吉野川市川島町	野 口 諭
理 事	員 外	野 崎 國 勝	〃	阿波市土成町	矢 部 嘉 昭
〃	員 外	納 田 伸 春	〃	〃	原 田 勉
〃	三好市池田町	伊 丹 征 治	〃	阿波市吉野町	野 田 勝
〃	三好郡東みよし町	木 村 勝 美	〃	板野郡上板町	鎌 田 信 隆
〃	三好市三野町	上 野 清	〃	板野郡板野町	佐 伯 勉
〃	美馬市美馬町	河 野 正 八	総括監事	員 外	上 原 正 一
〃	〃	佐 藤 正 治	第一監事	三好市三野町	鶴 田 利 次
〃	美馬市脇 町	井 上 俊 男	第二監事	板野郡板野町	日 下 文 男
〃	〃	三 宅 仁 平	第三監事	美馬市脇 町	三 宅 隆 治
〃	阿波市阿波町	篠 原 孝 明	第四監事	阿波市市場町	板 東 久 志

## 吉野川北岸用水完工20周年記念式典を開催

平成21年12月6日（日）、板野町文化の館さくらホール（板野郡板野町）において、関係者他約430人出席のもと吉野川北岸用水完工20周年記念式典を開催しました。

式典では、山口俊一理事長の式辞に続き、功労者表彰が行われ、これまで貢献された吉野川北岸土地改良区の歴代理事長など19人に感謝状が贈呈されました。

その後、来賓の勝山達郎中国四国農政局長、飯泉嘉門徳島県知事、原田弘也徳島県土地改良事業団体連合会長よりそれぞれ祝辞が述べられ、続いて原常務理事から皆様へのお礼と、吉野川北岸用水の歩みについて説明が行われました。

式典終了後、全国でも類のないオカリナ演奏グループ「アミンダ」のすばらしい演奏と、著作、対談、テレビ等で活躍されている青森大学教授見城美枝子氏の「人と自然の豊かな関係」と題した記念講演があり、ご自分の体験談や21世紀が水と土の時代であり、食の自給無くして国の自立はなく、今後土地改良区の役割がますます重要になって来ることなどを講演していただきました。

今後、吉野川北岸土地改良区は、この事業完了20年を節目として吉野川北岸地域の農業の発展に貢献できるよう努力していかねばならないと決意を新たにし式典の全日程を終了しました。



山口理事長の式辞



飯泉徳島県知事挨拶



勝山中国四国農政局長挨拶



見城美枝子氏講演



「アミンダ」のオカリナ演奏



原田徳島県土地改良事業団体連合会長挨拶

## 農家訪問

阿波市阿波町早田 枝澤 弘明さん

秋晴れの広々とした田園に地域団体商法に登録された酒米「阿波山田錦」の稲穂が黄金色の絨毯のように広がっています。「阿波山田錦」は吉野川の中流域の扇状地で、水はけが良く気候風土、優れた土壌を兼ね備えた阿波市阿波町で栽培されている酒造好適米で、JA阿波町が全力を挙げて取り組み全国に出荷されています。この地域では、現在145ha、220戸の農家が栽培しているなか、枝澤さんは7年前から75aで栽培し始め、減農薬はもちろん、減肥農法、超疎植など徹底した栽培方法で品質の向上を図り山田錦のブランド化に貢献しています。他には年間15～20haの田植えから、刈り取り、調整までを行うファームサービスを実施する他、イチゴの高設栽培やキヌヒカリ、コシヒカリなど1.5haを耕作しています。大型トラクターやコンバイン、乾燥機が所狭しと並んでいる倉庫は、さながら工場のように、農業を職業として選択し、今後の農業について語る姿は、意欲と能力のあるプロの農業者として頼もしさを感じました。



10月中旬から順次刈り取りが始まる「阿波山田錦」



大型の農機具が収納された倉庫



甘い香りが漂うイチゴのハウス (15a)

## 『吉野川北岸地区次世代体制整備連絡協議会』を設立

土地改良区は、昭和24年の土地改良法制定以来、土地改良事業の実施及び土地改良施設や農業用水の管理を行うほか、国・県営土地改良事業の負担金徴収やその造成施設の受託管理など農業経営基盤の確立に大きな役割を果たしています。

また「食料の安定供給」「徳島のブランド戦略の推進」に必要な農地・農業用水利施設を管理する団体として、適切に次世代に引き継いでいくため関係機関との連携強化を図りながら、より広範囲な面から組織運営を考え時代の要請に応えていくと共に、地域社会の中で土地改良区の位置付けを高めて行くことが重要になっています。

しかし、農産物価格の低迷により厳しい農業情勢の中、農業者の高齢化、後継者不足などが重なり、農家へは賦課金が重圧となると共に、土地改良区の運営環境は一段と厳しくなっています。そのため、組織体制の充実を図り効率的な組織運営を確立し社会情勢の変化に対応可能な足腰の強い土地改良区を作っていくことが必要となっています。

そこで吉野川北岸土地改良区地域内のそれぞれの土地改良区が会員となり『次世代体制整備連絡協議会』を設立しました。徳島県が掲げる①次世代農業者の育成 ②合併・事務統合の推進 ③実際に即したきめ細やかな指導 ④関係機関との連携による支援体制の構築の4本柱を基に、次世代の組織運営基盤の強化を図り農業用水の合理的使用、管理運営、事業実施、農家負担の軽減、関係機関との連携の強化等、今土地改良区が持つ諸問題を整理し将来の方向性について検討していきます。



次世代体制整備連絡協議会  
(平成21年12月22日開催)



次世代体制整備連絡協議会幹事会  
(平成22年2月3日開催)

## 国営造成水利施設保全対策指導事業

今、全国的に国営土地改良事業等により建設された農業水利施設の多くが、今後順次更新時期を迎えるため維持修繕経費の増加が予想され、厳しい財政状況化において、その予防保全の観点に立った長期的な保全計画の作成及びバランスのとれた効果的な施設の保全に役立てる管理体制が求められています。

これを受けて、北岸用水でも平成21年度～平成23年度までの間、国営で造成された施設の機能診断、予防保全計画策定を『国営造成水利施設保全対策指導事業』で実施しています。

この事業では、従来の施設の故障が発見された場合のみ改修を行う方法から、施設の調査・機能診断をして劣化の予測を行し、事前に劣化を防ぐ補修や補強を行い、維持管理費用を低減する方法で施設の保全計画が検討されます。

従来の土地改良事業は、農業水利施設の近代化や畑地かんがい施設の造成など、農業用水を供給するための施設を「つくる」ことが主体でしたが、現在、限られた財源を有効に活用しながら、その機能を適切に発揮できるよう施設を効率的に生かし、守っていく管理に変えて行く必要があります。

この事業実施のため今後も通水を停止する場合がありますが、事前に地元ケーブルテレビや有線放送などでご連絡いたします。

組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、適切な水管理と地域安全のための大切な事業と考えていただきご理解をお願いします。



池田取水口 取水ゲートのトンネル側（三好市池田町）



籾田開水路調査（三好市池田町）



曾谷川サイホン調査、人が入れないトンネル内を最新機器で細部まで調査（美馬市協町）



水中ロボット  
(RTV-100MK2)



阿波西部地区赤坂ポンプ（阿波市阿波町）

# 北岸用水施設紹介

## ●北岸用水の開水路

北岸用水は全長69.2kmの幹線水路で三好市池田町から板野郡板野町までの田畑に水を送っています。

大部分が地中を流れ、水が見える開水路はわずか200メートル余りしかありません。下の写真はその数少ない内の2ヶ所です。北岸用水の水路に流れる水は、池田ダムに溜まった水を直接取水しているため、水質は大変良く最大流量毎秒13.981立方メートル流したときでも水路の底を見ることができます。このようにきれいな水を受益地内の田や畑に送っています。



雑田開水路全長約120メートル（三好市池田町）



足代開水路約50メートル（東みよし町）



## ご意見をお寄せください

改良区では組合員の皆さまと一緒に、よりよい地域造りを目指していきたくと考えています。

賦課金や配水に関すること、改良区への要望、農業に関するいろいろな情報、また、広報にこんなことを載せてほしいなど皆さまのご意見ご要望をお聞かせください。

右のはがきに情報をお書きの上、切り取って投函してください。いただいた情報・ご意見は広報紙、ホームページなどでご紹介します。

なお、差出し有効期限は平成23年3月31日です。

電話、電子メール、ファックス等でも結構です。

掲載させていただく情報にはこちらから連絡させていただくことがありますので、お名前と電話番号は必ずご記入ください。掲載紙上匿名を希望される方は、はがきに赤字で「匿名希望」とお書きください。

メールアドレス info@yoshihoku.jp

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

## 吉野川北岸用水を利用した消防防災総合訓練

利用施設 喜蓮池調整池 (阿波市市場町切幡)

平成22年2月14日北岸用水の施設を利用した消防防災総合訓練が行われました。この訓練は今後起こると予想されている南海地震により、阿波市市場町切幡寺付近の山林から発生した火災を想定して行われたもので、地域と消防署、消防団の緊密な連携を図ると共に、防火・防災意識を高めることを目的として行われました。

県消防防災航空隊からはヘリコプターが出動し、喜蓮池調整池で取水し消火活動を行いました。吉野川北岸土地改良区では、平成15年3月に徳島中央広域連合中消防署と水利施設を防火用水として緊急使用できる覚え書きを締結し災害に備えています。



阿波市・阿波市消防団、教育委員会、十番札所切幡寺、徳島中央広域連合中消防署、徳島県消防防災航空隊、吉野川北岸土地改良区が合同の訓練



消防防災ヘリコプター「うずしお」による吸散水訓練  
機体にタンクを装置し約400リットルの水を汲み上げる



想定した火災現場へ散水

喜蓮池調整池 有効貯水量 34,000m<sup>3</sup>  
県営吉野川北岸地区かんがい排水事業により造成された調整池

郵便はがき

7 7 6 - 8 7 9 0

吉野川北岸土地改良区 行

徳島県阿波市阿波町中坪三八番地



料金受取人払郵便

鴨島支店 承認

0192

差出有効期間  
平成23年3月31日まで有効

切手不要

※この郵便番号は

郵便事業会社鴨島支店のものです

### お便りから

非耕作地の免除に対する疑問や補助金等に対して、お問い合わせをたくさんいただきました。各事項調査検討して逐次お答えしております。組合員の皆様のご意見ご要望などをお聞かせください。

### 北岸用水施設見学のお知らせ

北岸用水は主に農業や地域の水について学習する小学校4年生や農業について勉強している方達を対象に、農業用施設の見学会を行っています。今まで3つの小学校と徳島県農業大学校が参加してくれました。どの学校でも大きな施設を目の当たりにして感じたこと、水がどのようにして自分たちの地域に運ばれてくるかなど、現地で学習したことをまとめたり、自分たちで新聞を作るなど学習の効果を上げているようです。農業用水や地域の水について関心のある方施設の見学をしてみませんか？

興味のある方はご連絡ください。  
ご希望多数の場合は選考させていただきます。

## 事務局からのお願いとお知らせ

**農地の異動、組合員の資格交替があったときはすぐに改良区へ手続きしましょう！**

**組合員資格の得喪通知（自己申告）を必要とするのは**

- ◎ 組合員が農地を譲渡または取得した場合
- ◎ 組合員が死亡した場合
- ◎ 住所や組合員名を変更する場合
- ◎ 農業者年金の受給により経営移譲した場合
- ◎ 農地転用をする場合 ※農地転用をする場合は転用決済金が必要です。  
平成22年度の決済金額は85,000円/1,000㎡です。

得喪通知	
住所	
名前	
土地	

**ご注意！！**

異動等がある場合は速やかにご連絡下さい。遅れると異動分は翌年度以降の処理になることがあります。

**ご注意ください！ 賦課金の納期が変更になっています。**

- ◆ 賦課金通知書発行日が8月1日、納入期限が10月31日です。
- ◆ 遅れると延滞金が加算され、法による処分がなされることがあるのでご注意ください。
- ◆ 賦課金口座引落は、事務費節減のため通帳記帳をもって領収書と代えさせていただきます。但し、領収書の必要な方は、ご連絡いただければ発送します。
- ◆ 賦課金を口座振替にしたい方、口座の名義、番号等を変更したい方もご連絡下さい。

**組合員に対する負担軽減措置として次のようなことを実施しました。**

- 奨励金の変更……………賦課金を納期限内に完納されると10%の還付が受けられます。  
平成21年度に還付を受けた人…9,979名
- 効果未発生地に対する措置……平成22年度から26年度まで効果未発生地に対する賦課免除期間が延長されます。
- 非耕作地についての賦課免除…賦課金徴収の対象地で、すでに山林化しており、今後も耕作をしない土地について平成26年度まで賦課免除されますが、手続きが必要となります。  
平成21年度免除された面積筆数 218筆 144ha  
(山林化した農地とは…森林・原野化し建設機械を使用しなければ農地に復元することが不可能な土地をいう)

**重複した改良区に加入する農家の負担を軽減するため地元土地改良区にも補助を行っています。**

- 農家の負担を少しでも軽減するため、21年度から26年度まで間、地元改良区に対して次のような補助を行っています。
- ポンプ配水地区……………国営及び県営施工以上のポンプ施設を対象に電気料金及び油脂類に限定して補助 維持管理費に要する経費の多面的機能相当分 (37.5%以内を補助)  
平成21年度実績 11地区 (13改良区) から申請 北岸からの補助780万円
  - 既存水源の利用促進…既存水源の維持管理に要した経費のうち、農業用水が持つ多面的機能相当分を補助 (37.5%以内を補助)  
平成21年度実績 5地区 (5改良区) から申請 北岸からの補助65万円
  - 新規水源の確保……………早期米等の水源水量の不足に対し新規の水源を開発し、あわせて北岸用水幹線水路へ導水する機能を有する補助事業を実施した場合、地元負担額の50%を補助  
平成21年度実績 2地区 (阿波東部、板野川端) 北岸からの補助562.5万円

守りたいものがある。  
—あなたとあなたの愛するひとのために—



吉野川と眉山

みなさまの「こころ」のメインバンクへ



**阿波銀行**  
http://www.awabank.co.jp/

環境にやさしい銀行を目指し  
環境保全活動に取り組んでいます。



ISO14001認証取得  
(登録範囲は本店)



つぎあえばとくぎん  
**徳島銀行**  
http://www.tokugin.co.jp

もしもの時  
安心してご利用いただけるご案内  
JA葬祭事業



**阿波町農業協同組合**



●霊柩車 ●寝台車(24時間営業) ●マイクロバス手配  
●生花 ●花環 ●葬祭ギフト ●写真 ●ハガキ  
●灯籠 ●仏壇・仏具 ●墓石 ●その他

寝台車(24時間受付)  
TEL 090-7783-2239

JA阿波町天生東会館 TEL35-8003  
JA阿波町天生西会館 TEL35-8220  
JA阿波町本所 TEL35-5115




**板野郡農業協同組合**

〒771-1506 徳島県阿波市土成町土成字寒方 64-1  
電話 088-695-4800  
FAX 088-695-4457  
URL http://ja-itanogun.jp

～ 農業資材、園芸資材のことなら ～

- JAグリーンいたの東店  
〒779-0102 板野郡板野町川端字惣徳田 49  
電話 088-672-7873  
FAX 088-637-5125
- JAグリーンいたの西店  
〒771-1506 阿波市土成町土成字寒方 75-1  
電話 088-637-8228  
FAX 088-637-8026



**水土里ネット徳島**  
徳島県土地改良事業団体連合会

明日の農村の夢を開く

農業農村整備事業の調査・測量・設計・換地業務  
土地改良事業の相談は 水土里ネット徳島へ

〒770-0935  
徳島市伊月町1丁目32番地(土地改良会館)  
TEL(088)626-3211 FAX(088)655-3399



真心こめたサービスで通夜・葬儀をお手伝いいたします。

**JA美馬 やすらぎホール**

美馬市脇町字拝原40-209  
電話52-1166 FAX53-5899  
**JA美馬葬祭受付電話 53-8053**  
寝台車(24時間待機)090-4503-5210  
携帯090-8977-7195

**編集に当たって**

国の平成22年度予算において土地改良の公共事業予算が減少し、今後維持管理費等に対し国の補助を受けることは困難になることが予想されます。このような中、土地改良区が今後どのようにあるべきかを検討し積極的に農家の負担軽減に取り組んで行こうと考えています。

組合員の皆様方のご意見、ご感想、新しい情報などをお待ちしております。

当改良区では、年1回発行している広報紙に広告を掲載しております。ご希望の方はご連絡ください。

事務局



水土里ネット 吉野川北岸

**吉野川北岸土地改良区**

〒771-1706 徳島県阿波市阿波町中坪38番地  
電話 (0883)35-5270番代  
FAX (0883)35-5275番  
ホームページ http://yoshihoku.jp



水と土と人を結び地域を守る